

第6学年4組 社会科学習指導案 近代国家を目ざして

<p>学習活動・予想される児童の反応</p> <p>1 前時を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>なぜ、不平等条約を改正できたのかを交流し自分の考えを見直そう</p> </div> <p>2 不平等条約改正に至った理由について自分の考えを交流し自分の考えを見直す。</p> <p>○ 自分の考えを見直すために、自らの課題に応じて、学習内容を選択し、交流する。 【内容選択】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>なぜ、不平等条約を改正できたのか</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>根拠</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>憲法が 変わり、政治 が世界から 認められた から。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>議会制度 が、世界から 認められた から。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>戦争に勝 ち、国力が 認められた から。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>世界で活 躍する日 本人が認 められた から。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>内容</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>大日本帝国 憲法</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>第1回 帝国議会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>日清戦争</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>世界で活 躍する日 本人</p> </div> </div> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日清戦争が不平等条約改正に大きく影響していると考えていたが、大日本帝国憲法も関係していることに気づき、大日本帝国憲法グループに聞きに行く。 ・ 友達と協力して話し合い、第一回帝国議会が不平等条約改正に大きく影響している考えたため、さらに、帝国議会が行われた背景について調べ、個別で見直しをする。 <p>3 不平等条約改正ができた理由について事象を関連させ、自分の考えを交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私は、不平等条約改正には、日清戦争に勝利し、国力に自信をもち、外国との交渉に進むことができたと考えていた。また、戦争だけではなく、帝国議会が行われたことで、日本の政治が整えられ、世界が認めた。これにより、日本の政治が整えられたことも、不平等条約改正に大きな影響を与えたと考えた。</p> </div> <p>4 学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友達と自分の考えを交流することができたので、自分の考えに付け加えをすることができた。次の学習では、友達が考えた内容も詳しく調べたいと思った。</p> </div>	<p>本時見られた深く学び続ける子どもの姿</p> <p>事象ごとにグループをつくり、グループごとの考えを可視化できるようにしたことで、「自分の考え」が課題に対しての結論付けになっているのかを確かめることができた。</p> <p>色分けしたことによって自分がどの観点で、学習問題を解決したいのかが明確になり、二人以上の人に話しかけ、説明する姿が見られた。</p> <p>このことから、学習問題に対する観点を改めて確認することで、その後の自分らのやり取りにつなげようということが分かった。</p> <p>また、説明をするだけではなく、もっと自分の考えを深めたいと思った子は、タブレットの共有の画面から、友達の考えを取り入れたり、インターネットで調べたりして、自分の考えをまとめている姿が見られた。</p> <p>このことから、方法選択の中から、自分に合った方法を選択し、自分の考えを見直すことができた。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○ 自らの課題に合った内容を選択することで、「友達の観点の大切さに気付くことができた。」「もっと詳しく事象について調べたい。」と実感する姿が見られた。</p> <p><small>(わかったこと・よくわからなかったこと)</small></p> <p><small>今までは産業はあまり不平等条約改正に関係ないと思っていたけれど、富岡製糸場の生産なども外国からの見方が変わるということが分かった。</small></p> <p><small>(そのわけ) (使った方法・気づいた友達の発言)</small></p> <p><small>産業が関わっていると考えている人の意見を見たりしたから。</small></p> <p><small>(次の学習で、もっと考えたいこと・やってみたいこと)</small></p> <p><small>これからはもっと人物を知ったり、富岡製糸場がたくさん生産しているときにほかにどんな産業が盛んだったのかを調べてみたい。</small></p> </div>
--	---

- 事象ごとにグループをつくり、グループごとの考えを可視化できるようにしたことで、「自分の考え」が課題に対しての結論付けになっているのかを確かめることができた。
- ICTを活用したことで、すぐに友達の考えを確認したり、友達の考えを見て、自分の考えをすぐに修正することができたりしていたため、児童が自らの課題を解決するために学習方法を自己選択、自己決定する姿が見られた。
- △ 関連付けることが上手くできずに、前回考えた自分の考えから変わらず、学習問題の結論を出した児童もいた。事象の概略を確認する部分で、交流する場面を設定する必要があった。